

令和2年度 鶴岡市への要望事項

11月19日の常議員会で決定した25項目からなる「令和2年度鶴岡商工会議所要望事項」を11月28日に鶴岡市へ提出しました。その後の皆川市長及び本間議長と正副会頭との意見交換においては、若者の地元定着に向けた取り組みや、鶴岡中心部の整備計画など、多くの意見を交わしました。

また、12月26日(木)にはこれから要望事項に関して、地元選出の県議会議員の方々との意見交換会も実施し、庄内空港の滑走路延長に向けた取り組みなどについて意見を交わしました。

I. 人口減少、少子高齢化対策の推進

- 1. 地域の産業経済を支える労働力の確保について**
 - (1)高校生・高専生、山形大学農学部生等の地元企業への就職の促進
 - (2)大学進学者及びUIJターン希望者の地元企業への就職の促進
 - (3)鶴岡市育英奨学金の拡充及び奨学金返還助成制度の創設
 - (4)庄内地方における高等学校の専門学科及び総合学科の維持
 - (5)製造業、建設業等における生産性向上・省人化に向けての設備投資に対する支援の拡充
- (6)外国人労働者の受入環境の整備
- 2. 産業人材・若手人材の育成について**
 - (1)庄内地域産業振興センターにおける産業人材育成機能の拡充
 - (2)女性のスキルアップに対する支援の拡充
- (3)小中学生が地域の産業・経済を知る教育及び科学・ものづくりへの関心を高める教育の拡充
- 3. 少子化対策の拡充について**
 - (1)婚活事業の拡充 (2)UIJターン希望者への情報提供及び支援の拡充
 - (3)子育て世代がより労働しやすい環境の整備

II. 社会資本の整備促進

- 1. 日本海沿岸東北自動車道の整備促進について**
 - (1)早期完成に向けた要望活動の強化
 - (2)鶴岡ジャンクションのフルジャンクション化
- 2. 東北横断自動車道酒田線の整備促進について**
- 3. 国道道の整備促進について**
 - (1)鶴岡東バイパスの四車線化の早期完成
 - (2)県道羽黒橋加茂線の早期完成 (3)道形黄金線の早期整備
- 4. 鶴岡市内の交通アクセス改善について**
 - (1)七日町通りの道路改良の早期着工 (2)交差点改良の促進
- (3)橋梁及び側溝整備の促進
- 5. 庄内空港の機能拡充及び利用促進について**
 - (1)滑走路延長に向けた調査及び国庫補助採択に向けた要望・活動の強化
 - (2)年間搭乗者50万人を目標としたアクションプランの策定及び取り組みの強化
 - (3)中型機の周年運航及び運航ダイヤの改善 (4)運賃割引制度の拡充
 - (5)搭乗者の拡大に対応した搭乗手続き、待合室、駐車場等の拡充
 - (6)チャーター便の誘致、CIQ(税関、出入国審査、検疫)体制など、国際化への対応強化
- 6. 羽越本線の高速化及び定時運行、羽越新幹線の整備促進について**
 - (1)速達型特急の創設などによる高速化の推進
 - (2)安全・安定輸送に向けた施設整備の促進
 - (3)羽越新幹線整備に向けた運動の強化
- 7. 災害に強い都市基盤の整備について**
 - (1)河川改修の促進及び雨水対策の強化 (2)上下水道の耐震化の推進
 - (3)降雨量、河川の水位、道路・交通状況など、きめ細やかな情報の提供
- (4)観光地における災害時の避難ルート及び避難場所の見直し

III. 中心市街地の活性化

- 1. 第2期中心市街地活性化基本計画に基づく事業の推進について**
 - (1)南銀座通り、一日市通り及び川端通り的一方通行解除及びこれに向けた道路整備の促進
 - (2)まちなか居住事業の促進 (3)空き家・空き店舗対策の強化
 - (4)城址公園としての鶴岡公園整備計画の策定及びその推進
 - (5)鶴岡公園から中心商店街に至る道路及び内川周辺の整備など、城下町としての趣き・風情を大事にした景観の形成

- 2. 中心市街地の居住、事務所機能の集積等に資する民間事業の活性化について**
 - (1)民間事業による居住、事務所機能の集積等に資する支援の創設
 - (2)土地の高度利用・景観形成に向けた調査研究
 - (3)都市計画高度地区における高さ制限の緩和

IV. 産業の振興

- 【全般】
- 1. 新規創業及び事業承継に対する支援強化について**
 - (1)新規創業及び第2創業に係る支援及び相談体制の強化
 - (2)事業承継に係る支援及び相談体制の強化
 - 2. 販路開拓に係る支援の拡充について**
 - (1)首都圏等における物産展の拡充及び新商品等の優先的出展
 - (2)ふるさと納税を活用した販路開拓の推進及び返礼品の公募
 - (3)加茂水族館における販売物の公募
 - (4)展示会、商談会への参加に対する支援
 - (5)工事、物品及び役務等の地場企業への優先発注
 - 3. 国・県及び市の支援施策の適切な情報提供について**
 - (1)各種支援施策に関する情報の適切な提供及び総合的ガイドブックの製作
 - (2)商工関係団体、金融機関等との連携強化
 - 4. 経営発達支援計画に基づく事業への支援について**
 - (1)経営発達支援計画に基づく事業への支援
 - (2)中小企業相談所補助金の増額
 - ★5. 日本海山形県沖地震で被災された酒造業及び観光業への支援の継続について**
 - (1)首都圏における観光物産展の開催
 - (2)温泉地での宿泊を核とした旅行商品の企画・販売
- 【工業関係】
- 6. 企業の立地及び設備投資等に係る基盤の拡充について**
 - (1)用地取得、設備投資に係る固定資産税の減免及び補助制度の拡充
 - (2)企業誘致及び既存企業の設備投資・生産計画の拡大を促進するための工業団地の整備
 - (3)早期の事業展開、イニシャルコスト低減に資する貸工場の整備
- 7. 先端生命科学分野における産業集積及び産学官連携の促進について**
 - (1)生命科学分野における研究及び産業集積への支援の強化
 - (2)研究教育機関発のベンチャー企業育成の取組み強化
 - (3)研究教育機関のシーズと企業ニーズとのマッチングの強化
 - (4)地域企業との共同研究・開発の促進
 - 8. 食文化創造都市の推進について**
 - (1)食のブランド化とこれに基づく情報発信・販路開拓の推進
 - (2)地域の農林水産物を活用した新製品の開発支援の拡充
 - (3)東アジア等に向けた輸出の推進

- 【商業関係】
- 9. TMO事業への支援強化について**
 - (1)チャレンジショップ事業への支援強化
 - (2)若手後継者の育成及びその活動への支援
 - (3)中心商店街への観光客誘導に資する事業への支援強化
- 【観光関係】
- 10. まちなか観光の推進について**
 - (1)城址公園としての鶴岡公園整備計画の策定及びその推進 (再掲)
 - (2)鶴岡公園から中心商店街に至る道路及び内川周辺の整備など、城下町としての趣き・風情を大事にした景観の形成 (再掲)
 - (3)観光施設の機能拡充・イベントの開催等に対する支援の拡充
 - (4)「天神祭」及び「庄内大祭」の拡充
 - (5)鶴岡お祭りウィーク(庄内大祭、赤川花火大会、おひやさ祭)の拡充
 - 11. DMOを核とした観光の推進について**
 - (1)出羽三山、鶴岡シルク、城下町、食文化をテーマとした着地型旅行商品及び体験観光プログラムの造成
 - (2)鶴岡公園の桜、赤川花火大会等をテーマとした着地型旅行商品の造成
 - (3)アフターDC及び東北DC並びに東京オリンピック・パラリンピックの開催に対応した積極的なプロモーション活動の展開
 - (4)インバウンドアクションプランの着実な推進
 - (5)観光関係データの収集・分析及びマーケティング調査の拡充並びに観光事業者への提供
 - (6)主要観光地等におけるインターネット接続環境の整備
 - 12. 酒井家入部400年を記念した事業の展開について**【建設関係】
 - 13. 公共事業の確保及び改善について**
 - (1)将来的に安定した公共事業費の確保
 - (2)PFI等による公共事業に係る検討会の設置
 - (3)国発注工事に係る地元企業の受注機会の拡大
 - (4)入札制度及び格付け基準の見直し
 - (5)適正な工期及び工事金額の設定

★…新規又は見直し事項



令和2年
1/10
(金)

新年祝賀会

鶴岡商工会議所

場所：グラウンドエル・サン
参加者：130名

新年祝賀会

主催者を代表して、加藤捷男会頭が、昨年、当所が創立90周年を迎えたことに触れ、「創立100年に向け、令和という新たな時代を明るく展望を持つて歩むため、鶴岡・庄内の人口減少抑制と地域の振興・活性化という大きな課題に意欲的に取り組む」と意気込みを示しました。続いて、来賓を代表して衆議院議員の加藤鮎子環境大臣政務官と皆川治鶴岡市長からご挨拶をいただきました。

講演会

また、前国土交通省技監で現同省顧問の菊地身智雄氏が「社会基盤整備の現状と展望」と題し講演。「社会資本整備をめぐるトピック」「観光政策を巡る動き」「建設産業にかかわる取り組み」の3つのテーマに分けて説明していただきました。近年、毎年のように発生している災害に対して防災・減災の国土強靱化のための緊急対策を進めており、赤川の堤防強化、山形道や日本海沿岸東北自動車道の暫定2車線の高速道路の4車線化などの事業をしつかり進めていくと説明。また、庄内空港が

羽田と成田の2つの拠点空港を手に入れたことを強調し、これを観光振興、インバウンドにどう生かすか、皆さんの知恵の出どころだと呼びかけました。

最後に建設業は地域の「守り手」として期待されており、生産性を向上させるための支援策について説明があり、魅力ある現場をつくるための支援を強化していくとの言葉がありました。

交流会

新春を祝う交流会では、昨年6月に発生した山形県沖地震で特に大きな被害を受けた大山の4酒蔵の復興応援の気持ちを込め鏡開きが行われ、来賓の皆さんとともにこやかに名刺交換するなど互いの健勝と活躍を誓いあいました。

12月

▼報告事項

- (1)11月～12月各種会議報告
- (2)小売商業部会「視察研修会」開催報告
- (3)建設工業部会「鶴岡市建設当局との懇談会」開催報告
- (4)観光部会「酒田商工会議所おもてなし部会との懇談会」報告
- (5)「鶴岡公園の整備及び周辺の景観形成についての勉強会」報告
- (6)第58回会員企業従業者表彰並びに第16回創業・創立記念会員事業所 顕彰開催報告
- (7)鶴岡市への要望書提出報告
- (8)当所中間監査実施報告
- (9)青年部活動報告

▼協議事項

- (1)中期行動計画の推進に係る委員会の委員について

▼ゲストスピーチ

テーマ：鶴岡市の財政状況について
講師：鶴岡市総務部長 高橋 健彦 氏

11月

▼報告事項

- (1)10月～11月各種会議報告
- (2)管内の7月～9月期景況調査集計結果について
- (3)各部会視察研修等活動報告
 - 卸売商業部会 ○サービス部会 ○運輸交通部会
 - 鉄工業部会 ○工業部会
- (4)小規模事業者経営改善資金審査会の委員について
- (5)つるおか大産業まつり報告
- (6)ビジネスマッチ東北2019報告

▼協議事項

- (1)新会員の承認について
- (2)令和2年度鶴岡市への要望事項について
- (3)顧問の委嘱について

▼その他

- (1)令和2年新年祝賀会について
- (2)鶴岡・庄内を知る講座(創立90周年記念事業)の開催について
- (3)鶴岡市議会の構成について

鶴岡商工会議所 定例常議員会報告